

マテリアルフロー

2017年度の当社の事業活動に関わる資源・エネルギーの投入量と、CO₂・廃棄物などの排出量を定量的にまとめたものを以下に示します。

2017年度環境目標・目標値と結果及び2018年度計画

2017年度環境目標・目標値と結果及び2018年度計画は以下の通りです。

2017年度環境目標・目標値と結果

評価判例 ○:目標達成 △:ほぼ目標達成 ×:目標未達成

部門	環境目標		目標値	東京地区		関西地区	
				結果	評価	結果	評価
設計部門	環境配慮設計の提案	環境配慮チェックシートの活用	採用件数÷提案件数 ≥ 95%	98.0% (73件)	○	97.8% (28件)	○
	地球温暖化の防止	新CO ₂ 排出量算定プログラムの活用	CO ₂ 削減率10%以上 (H28年建築物省エネ法基準・建物全体)	11.1% (72件)	○	11.2% (28件)	○
施工部門	建設廃棄物の削減 【混合廃棄物排出量(2011年度比)を2020年度までに25%削減】	建設廃棄物の削減	混合廃棄物 8kg/m ² 以下	5.9kg/m ² (64件)	○	3.7kg/m ² (26件)	○
		混合廃棄物のリサイクル化	リサイクル率 73%	80.17% (64件)	○	78.83% (26件)	○
	地球温暖化の防止 【CO ₂ 発生原単位(13.8t-CO ₂ /億円)を2020年度までに7%削減】	CO ₂ 排出量の削減	発生原単位 13.1t-CO ₂ /億円以下	11.09 t-CO ₂ /億円 (64件)	○	10.59 t-CO ₂ /億円 (26件)	○
オフィス部門	省エネルギーの推進 【2019年度まで2011年度実績値以下とする】	電力使用量の削減	2011年度実績値以下	- 5.7%	○	- 16.1%	○
	資源有効利用	コピー用紙使用量の削減 《未達拠点の周知徹底》	コピー・プリンター 2UP以上比率 3.1%	4.9%	○	3.6%	○
		コピー・プリンター両面比率 30%	38.4%	○	31.4%	○	
	文房具グリーン購入の推進 《未達拠点の周知徹底》	購入率 90%	93.0%	○	93.6%	○	

2018年度計画

部門	環境目標		目標値
設計部門	環境配慮設計の提案	環境配慮チェックシートの活用	採用件数÷提案件数 ≥ 95%
	地球温暖化の防止	新CO ₂ 排出量算定プログラムの活用	CO ₂ 削減率10%以上 (H28年建築物省エネ法基準・建物全体)
施工部門	建設廃棄物の削減 【混合廃棄物排出量(2011年度比)を2020年度までに25%削減】	建設廃棄物の削減	混合廃棄物 7kg/m ² 以下
		混合廃棄物のリサイクル化	リサイクル率 75%
	地球温暖化の防止 【CO ₂ 発生原単位(13.8t-CO ₂ /億円)を2020年度までに7%削減】	CO ₂ 排出量の削減	発生原単位 12.9t-CO ₂ /億円以下
オフィス部門	省エネルギーの推進 【2019年度まで2011年度実績値以下とする】	電力使用量の削減	2011年度実績値以下
	資源有効利用	コピー用紙使用量の削減 《未達拠点の周知徹底》	コピー・プリンター 2UP以上比率 3.1%
		コピー・プリンター両面比率 30%	30%
	文房具グリーン購入の推進 《未達拠点の周知徹底》	購入率 90%	

